



令和8年
3月定例会概要
4月臨時会
議会だより

やとみ

No.
81
2026年
5月19日発行

YATOMI CITY Council Report



弥富市制施行 20周年記念事業 わくわく!ドキドキ!はたちです やとみ

目次

新議会構成……………P2～3
特集:令和8年度当初予算……………P4～5
予算審査……………P6～8
議案審査……………P9～10

議案等の賛否状況一覧……………P11
所管事務調査……………P12
ズバリ聞きます!一般質問……………P13～27
おしらせ……………P28

発行 ● 弥富市議会 編集 ● 議会広報編集特別委員会

〒498-8501 愛知県弥富市前ヶ須町南本田335番地 ☎(0567)65-1111 FAX(0567)67-4011



4月臨時会

理想の議会を目指して



高橋八重典
議長

これまで本市議会はICT化の推進など議会機能の向上に取り組んでまいりました。

今後はこれを一層発展させ、AI技術の活用による効率化と開かれた議会づくりを進めます。あわせて政策形成機能を高め、市政に対し建設的な役割を果たすとともに、公平公正な議会運営のもと、議会の機能強化と監視を徹底し、さらなる発展に努めてまいりますことを申し上げ、就任のご挨拶とさせていただきます。



加藤克之
副議長

本市を取り巻く社会環境が大きく変化する中、市議会に求められる役割と責任は、ますます重要になっております。

議長を補佐しながら、公平公正で円滑な議会運営に努め、市民の皆様に信頼される開かれた議会づくりに取り組んでまいります。

また、議会改革やICT化の推進など、議会機能の更なる向上に力を尽くし、市民の負託に応えられる議会を目指してまいります。



総務建設委員会

- | | | | |
|------------|---------------|-------------|-------------|
| 柴田英里 委員 | 那須英二 委員 | 早川公二 委員 | 加藤明由 委員 |
| 平野広行 委員 | 小久保照枝 副委員長 | 横井克典 委員長 | 高橋八重典 委員 |



厚生文教委員会

- | | | | |
|-------------|---------------|-------------|------------|
| 堀岡敏喜 委員 | 佐藤仁志 委員 | 板倉克典 委員 | 伊藤千春 委員 |
| 鈴木りつか 委員 | 平居ゆかり 副委員長 | 江崎貴大 委員長 | 加藤克之 委員 |



議会運営委員会

- | | | |
|---------------|-------------|------------|
| 佐藤仁志 委員 | 那須英二 委員 | 柴田英里 委員 |
| 鈴木りつか 副委員長 | 堀岡敏喜 委員長 | 平野広行 委員 |



公共工事入札問題調査特別委員会

- | | | | |
|------------|--------------|-------------|-------------|
| 佐藤仁志 委員 | 横井克典 委員 | 伊藤千春 委員 | 板倉克典 委員 |
| 堀岡敏喜 委員 | 平野広行 副委員長 | 江崎貴大 委員長 | 平居ゆかり 委員 |



議会広報編集特別委員会

- | | | | | |
|------------|---------------|-------------|-------------|-------------|
| 横井克典 委員 | 伊藤千春 委員 | 江崎貴大 委員 | 板倉克典 委員 | 平居ゆかり 委員 |
| 加藤克之 委員 | 鈴木りつか 副委員長 | 堀岡敏喜 委員長 | 高橋八重典 委員 | 柴田英里 委員 |

第1回臨時会

4月27日、第1回臨時会が開催され、正副議長など議会の新しい役員構成が決まりました。

選挙を行い、投票により、議長に高橋八重典議員、副議長に加藤克之議員が選出されました。

常任委員会、議会運営委員会、特別委員会などの各委員を選任し、正副委員長の互選も行いました。

また、一部事務組合議会議員が選出されました。

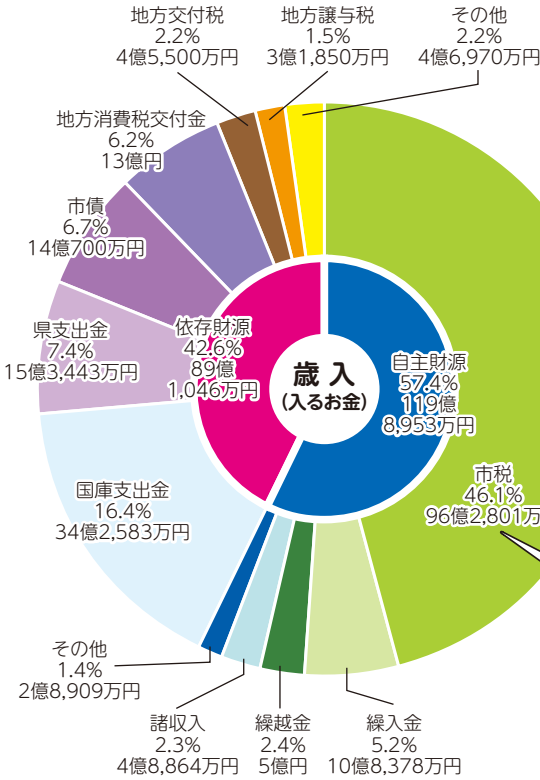
新議会構成決まる



令和8年度当初

～厳しい情勢下で過去最大規模の予算～

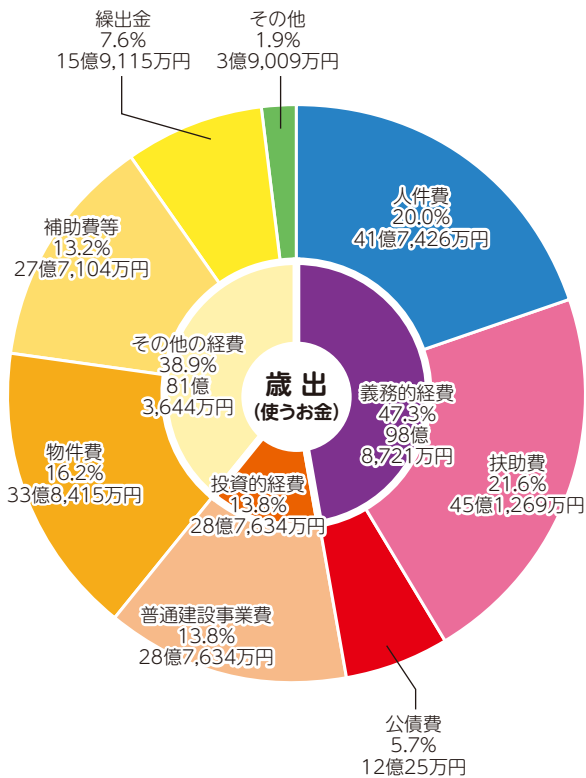
一般会計



歳入
自主財源 119億8,953万円
依存財源 89億1,046万円

新年度の自主財源は歳入総額の57.4%を占めている。市の歳入には、個人市民税・法人市民税・固定資産税・市たばこ税の市税や繰入金などの**自主財源**(この割合が高いほど財政が安定)と、国・県などから定められた額が交付されたり、割り当てられる収入の**依存財源**がある。

| | | | |
|-------|------------|-------|-----------|
| 個人市民税 | 28億4,900万円 | 法人市民税 | 4億6,630万円 |
| 固定資産税 | 55億7,600万円 | 交付金 | 2億8,701万円 |
| 軽自動車税 | 1億1,830万円 | 市たばこ税 | 3億2,900万円 |
| 入湯税 | 110万円 | | |



歳出
義務的経費 98億8,721万円
投資的経費 28億7,634万円

歳出を性質別経費に応じて分類すると人件費、扶助費、公債費はその支出が義務づけられ、任意に節減することができない**義務的経費**(この割合が小さいほど財政にゆとりがある)と、普通建設事業費や災害復旧事業費などの**投資的経費**がある。

予算のあらまし

一般会計 209億円
 特別会計 91億円
 企業会計 26億円
 合計 326億円

新議会構成

令和8年度当初予算

予算審査

議案審査

議案等の賛否状況一覧

所管事務調査

一般質問

おしらせ



【重層的支援体制整備事業 1,989万円】
 市民の複雑化・複合化した支援ニーズへ包括的に対応する。



【市制施行20周年記念
 金魚サミット開催事業 1,090万円】



【東名阪自動車道弥富
 インターチェンジ
 緊急時避難場所整備工事
 2,000万円】



【施設予約システム及び
 オンライン収納、
 スマートロックキーの導入
 2,220万円】
 (令和9年4月より実施予定)



【小学校給食費補助
 1億1,554万円】
 1食あたり300円の補助を行い、
 保護者負担を60円に軽減。

特別会計

(単位:千円)

| 会計名 | 本年度予算額 | 増減率 (%) | 前年度予算額 | | 比較増減 | |
|---------|-----------|----------|-----------|-----------|---------|----------|
| | | | 当初 | 最終見込額 | 当初比 | 最終比 |
| 土地取得 | 174,773 | 11,010.8 | 1,573 | 1,573 | 173,200 | 173,200 |
| 国民健康保険 | 3,891,800 | 0.2 | 3,882,300 | 3,957,141 | 9,500 | ▲ 65,341 |
| 後期高齢者医療 | 921,890 | 7.3 | 858,920 | 863,639 | 62,970 | 58,251 |
| 介護保険 | 4,114,300 | 6.1 | 3,878,200 | 3,960,406 | 236,100 | 153,894 |
| 合計 | 9,102,763 | 5.6 | 8,620,993 | 8,782,759 | 481,770 | 320,004 |

企業会計

(単位:千円)

| 会計名 | 本年度予算額 | 増減率 (%) | 前年度予算額 | | 比較増減 | |
|-------|-----------|---------|-----------|-----------|---------|---------|
| | | | 当初 | 最終見込額 | 当初比 | 最終比 |
| 下水道事業 | 2,662,022 | 12.8 | 2,360,506 | 2,358,309 | 301,516 | 303,713 |
| 収益的支出 | 1,098,560 | 8.8 | 1,010,155 | 1,008,888 | 88,405 | 89,672 |
| 資本的支出 | 1,563,462 | 15.8 | 1,350,351 | 1,349,421 | 213,111 | 214,041 |
| 合計 | 2,662,022 | 12.8 | 2,360,506 | 2,358,309 | 301,516 | 303,713 |

予算審査

総務部



◇令和8年度弥富市一般会計予算 通話録音装置設置事業について

問 行政サービスの向上および職員への不当な圧力等の抑止とあるが、録音装置が最適な解決策と判断した根拠は。

答 長時間拘束されるケースがあり、市民対応の正確性向上のほか、通話録音応答メッセージを流すことで、不当な要求等が抑止され、行政サービスの向上につながると考える。

基金積立金事務について

問 基金の積立金が大きく増額計上している理由は。

答 令和8年度の普通交付税において、臨時財政対策債償還基金費として1億1千万円が措置されると見込み、同額を基金に積み立てることとしている。

総合計画策定業務委託について

問 前回の策定時と比較して、社会情勢の変化をどう捉え策定方針や手法、スケジュールにどのような違いをもたせるのか。

答 直近までの社会情勢の変化、国の地方創生に関する総合戦略等を踏まえた計画とする必要があることから、約2年半の計画策定期間を設けて取り組んでいく。

市制施行20周年記念事業について

問 令和8年10月3日開催の記念式典の内容は。

答 オープニングセレモニーを2つ行った後、式典に入る。式典の主な内容は、弥富市制施行20周年記念表彰要綱に基づき、対象者への表彰、小中学生代表者による作文発表、市制施行20周年を契機に制作したPR動画の上映。

こどものまちによる地域若手人材育成事業委託料について

問 事業内容は。

答 市制20周年事業に位置付け小中高大学生、若手社会人という多世代が関わる人材プログラム。



▲令和7年度開催の子どもシティやとみ

建設部



◇令和8年度弥富市一般会計予算 共同防除事業費補助金について

問 散布面積増加の理由は。

答 補助事業によりドローン導入が進み、農協から個人散布へ移行したため。



▲農業用ドローン

生産調整推進対策事業集団化補助金について

問 補助金の減額理由と、減額方針の事前周知に対する市の認識は。

答 限られた財源の中で予算査定による減額であり、2月に関係者へ説明済み。今後は変更があれば早期周知に努める。

土地改良区補助事業について

問 事業費の減額について、防災面からの考えは。

答 土地改良区の要望を踏まえ、重要性、緊急度、優先順位に基づいて査定を重ねた結果。

飲食店等創業支援金について

問 減額理由は。

答 令和7年度の実績を踏まえ査定の結果3件分で減額計上。

問 要件変更は。

答 制度変更はなく、現行維持。

問 不足時の対応は。

答 要綱に基づき予算内で対応。

道路橋梁整備事業債について

問 内訳は。

答 舗装工事7千万円と自由通路等整備3億6,450万円。

道路橋梁費について

問 道路整備、安全対策の減額理由は。

答 国の交付金、県の事業費補助を活用予定だが、優先順位付けの結果、減額となる。

都市計画業務委託料について

問 増額の理由と事業積算内容は。

答 年度ごとの業務差による増額であり、都市計画基礎調査や未利用地活用に伴う資料作成業務を委託するため。

市街地整備事業について

問 市街地整備業務委託料の減額理由は。

答 年度ごとに業務内容が大きく異なるため。

問 地区別予算は。

答 車新田500万円、西末広1,080万円、弥富駅周辺500万円。

問 車新田地区の計画変更の妥当性は。

答 土地所有者の負担が大きいため、全員に説明のうえ、計画区域の縮小に至った。

予算審査

下水道事業会計補助事務について

- 問** 増額理由は。
- 答** 償還金等の支出増による財源不足で補助金は増額。
- 問** 接続率は。
- 答** 54.4%。
- 問** 一般会計から補填する妥当性は。
- 答** 繰入金は制度上認められるが、基準外は抑制しつつ受益者負担のもと経営健全化を進める。

市民生活部



◇令和8年度弥富市一般会計予算 三世同居・近居住宅支援事業補助金について

- 問** 制度の目的は。
- 答** 同居及び近居を促進し、子育てや介護の不安および負担を軽減する居住環境の形成や地域コミュニティの維持および空家等の抑制のため。
- 問** 近居とはどの範囲なのか。
- 答** 子世帯および親世帯が市内に居住すること。
- 問** 結婚新生活支援補助金を廃止した理由は。
- 答** 所得要件が厳しく、制度利用が促されなかったと分析したため。

地域づくり補助金について

- 問** 令和8年度の行政提案課題解決コースとは。
- 答** 多文化共生事業、地域猫活動事業、伝統文化広域普及事業の3事業。

国際交流事業について

- 問** 回数を増やした理由は。
- 答** 参加者から「もっと学びたい」と声があったため。

交通指導員設置事業について

- 問** 踏切周辺誘導員配置業務委託料の必要性は。
- 答** 時間帯の規制もあり、幅員が狭く、朝の時間は非常に混雑になり、その安全確保のために配置が必要。
- 問** 令和7年度より事業費が約10%増加し、継続できるか。
- 答** 自由通路整備及び橋上駅舎化の工事が完了するまでの期間は継続。

コミュニティバス運行事業について

- 問** 市民からの「チョイソコやとみ」の改善要求は。
- 答** 「予約が取れないことが多い」「運行していない曜日がある」「運行時間が短い」など。



▲チョイソコやとみ

- 問** 予約不成立を解決する予算は。
- 答** 月曜日から土曜日、8時から13時まで、北部東部エリアに1台増車し約515万円。
- 問** 運行時間の見直しは。
- 答** 運行曜日の見直しをした後に、時間延長の検討予定。

観光振興推進事業について

- 問** 市制20周年事業を含んだ予算か。
- 答** やとみ桜まつりと金魚サミットを開催する事業費1,280万円を拡充。

健康福祉部



◇令和8年度弥富市一般会計予算 予防接種事業について

- 問** RSウイルスワクチンの対象と費用負担は。
- 答** 妊婦は無料、対象外は全額自己負担。
- 問** 自己負担増となるワクチンの対象と内容は。
- 答** 高齢者向け（インフルエンザ・コロナ・肺炎球菌）の自己負担である約2.5～3割分を4割へ見直し検討中。



社会福祉協議会補助金について

- 問** 減額理由は。
- 答** 補助金を増やす必要がある要因を上回る経営改善と収益増が見込まれ、約1千万円分の余力が生じたため。

重層的支援体制整備事業委託料について

- 問** 国・県交付金減額の程度は。
- 答** 国と県合わせて547万3千円減額。
- 問** 交付金減額に対する市の受け止めと対応は。
- 答** 減額は厳しいが、要望活動を行いつつ事業を継続する。
- 問** 支援体制、具体的な業務内容は。
- 答** 社会福祉協議会への委託で週5日、3人体制へ強化。多機関連携やアウトリーチにより継続支援を実施。

子ども会助成事業について

- 問** 減額理由は。
- 答** 市子連に登録している子ども会の人数の減少により、スポーツ大会からお楽しみ会に変更するなど行事を見直した。

予算審査

教育部



◇令和8年度弥富市一般会計予算 水泳指導業務委託料について

問 水泳指導はどのように行うか。

答 十四山西部小学校のプールを大規模改修工事し維持管理することが困難なため、修繕することなく民間委託をする。

問 外部委託先の選定方法は。

答 施設までの移動時間、距離、指導日程の確保、柔軟性、実質水泳授業時間等を総合的に判断し選定する。

問 よつば小学校開校後も外部委託を継続するか。

答 令和8年度より外部委託を行い、令和9年度に既存プールは解体し保護者等駐車場とする。



▲十四山西部小のプール

スクールバス導入事業について

問 計画進捗状況は。

答 予備車1台を含むマイクロバス10台で、5年間の複数年リース契約。

問 スクールバス運行業務委託事業と実施期間が異なっている理由は。

答 開校前に乗降アプリを設置し試走する期間が必要なため。

スクールバス運行業務委託について

問 支出予定額の積算根拠は。

答 運転士の人件費および運行管理費等で令和10年4月1日から13年3月31日までの複数年委託契約予定。交付税措置はスクールバス1台につき約600万円。

夏祭り事業委託料について

問 新たに予算計上されている事業内容は。

答 市制20周年事業の特別事業で盆踊りをメインとした夏祭りを市民グラウンドで開催。

アジアフレンドシップ 文化プログラム委託料について

問 委託料の内容は。

答 アジア競技大会で行われる文化プログラムに参加する費用で、市観光協会に委託予定。

市制20周年記念 スポーツイベント委託料について

問 委託料の内容は。

答 市制20周年事業の特別事業の1つで名古屋オーシャンズへ小中学生を対象とした技術指導などを委託予定。

施設予約システム等導入委託料について

問 24時間予約、キャッシュレス決済に対応しているか。

答 24時間予約対応で、オンライン決済機能可能なシステムを導入予定。

スマートロックキー導入委託料について

問 導入による省力化とは。

答 農業振興施設では職員配置を行っているため、貸出時の管理形態を無人化できれば人件費分の削減効果が見込まれる。

問 導入予定の施設は。

答 学校体育館および農業振興施設。

図書館窓口等運営業務委託料について

問 業務の委託先は。

答 ㈱図書館流通センター。

問 契約期間は。

答 令和8年1月8日から11年3月31日まで。

問 委託対象は。

答 窓口業務、資料整備、選書業務、※レファレンス対応等。

問 選書方針、蔵書構成の決定権および最終的な運営責任者は。

答 リクエストに対応しながら幅広く資料購入するため、司書資格を有する委託業者職員が選書した後に、市担当職員と協議調整し決定する。

※レファレンス：図書館員（司書）が利用者の調査、研究や調べものに対し必要な資料や情報を提供し解決支援するサービス。

【議案の審査内容】

議案第7号「弥富市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について」

議案第8号「弥富市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について」

問 弥富市特別職報酬等審議会の構成と答申内容は。

答 条例に基づき、構成員は幅広い分野の10名に委嘱。「改定率1.4%引き上げ」と答申。

問 前回の弥富市特別職報酬等審議会はいつか。

答 平成28年度。

問 今回の開催の経緯は。

答 前回開催から年月を経て昨今の社会状況の変化が大きいことを踏まえ市長が諮問を行った。

問 今後の方向性は。

答 隔年での開催を予定。

議案第11号「弥富市ふるさととみ応援基金条例の制定について」

問 本基金を条例で新設する必要性は。

答 一度基金に積み立て、基金の繰入れという形をとることで、用途を明確にするとともに、寄附者の希望に添った予算編成が行える。

議案第14号「調停の申立てについて」

問 どのような解決を目指すのか。

答 安定的に学校用地とすることを目指す。

議案第16号「弥富市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について」

問 乳児と幼児の区分をなくすと、保育士配置に影響はないか。

答 本市は定員5人に対し保育士2人を配置予定で、全員が0歳児でも基準を満たす。区分をなくすことで、空きがあれば最大5人まで柔軟に受入れできる。

議案第17号「弥富市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について」

問 こども誰でも通園制度の詳細は。

答 生後6か月から3歳未満で保育所等に通っていない子どもが対象。保護者の就労要件に関係なく月10時間まで利用可能。大藤保育所にて実施予定。専用システムで申請、面談後に予約利用が可能。一時保育との併用も可能。



▲大藤保育所

議案第20号「弥富市木曾川用水濃尾第二施設改築基金条例の制定について」

問 事業の目的は。

答 揚水機場を含めたパイプライ

ン関連施設が、通水開始から40年以上経過し、機能低下が顕在化しているため。

問 事業の計画期間は。

答 令和4年度から令和18年度までの工期としているが、延長が考えられる。

問 本市の事業負担金は。

答 関係市町村分の約60%に建設利息が上乗せされ、約15億円を見込む。

議案第22号「令和7年度弥富市一般会計補正予算（第11号）」

問 補正後の財政調整基金残高は。

答 令和7年度末で約16億9,400万円の見込み。

問 減債基金積立金の原資は。

答 臨時財政対策債償還基金費として追加交付された2,448万1千円。

問 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の総額は。

答 令和7年度国補正予算の推奨事業メニュー分に係る交付限度額は、3億3,428万9千円。

議案第25号「令和8年度弥富市一般会計補正予算（第1号）」

問 中学校給食費も小学校給食費と均衡を考えないか。

答 小学校への1食300円補助は「給食費負担軽減交付金」を活用。中学校は、国の直接的な無償化対象外であり「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、1食30円の補助を行う。

【討論】

反対 那須英二、佐藤仁志 議員

可決 議案第1号

市制20周年事業の市民負担や給食費無償化見送り等、生活への配慮が欠如している。県下最悪の財政下で、駅自由通路等の無謀な計画により今後5年で約80億円の借金を見込み、未来へのビジョンがなく将来に莫大なツケを回す予算案である。

反対 那須英二 議員

可決 議案第3号

賛成 横井克典 議員

保険料の継続的な値上がり今回の大幅な引き上げにより、市民の負担は既に限界である。現行制度の維持は困難なため、公費投入を含む抜本的な制度改正が不可欠である。

討論

本会計は38億9,180万円で前年度比950万円増。保険給付費約26億円、県納付金約12億円を適切に計上し安定運営を確保。財源も確保され低所得者配慮や保健事業の充実も評価でき、妥当な予算であると判断する。

【討論】

反対 那須英二 議員

可決 議案第4号

賛成 横井克典 議員

高い保険料と窓口負担の増加で、市民の金銭的負担は既に限界である。
国民健康保険と同様に現行制度での維持は困難なため、抜本的な見直しが必要不可欠である。

討論

本会計は9億2,189万円で前年度比6,297万円増。高齢化に伴う被保険者増と医療費動向を踏まえたものである。広域連合のもと、市が徴収・資格管理を担い適切に運営。安心の医療と地域を支える妥当な予算である。

反対 那須英二 議員

可決 議案第5号

賛成 横井克典 議員

高い保険料と窓口負担の増加で、市民の金銭的負担は既に限界である。
国民健康保険と同様に現行制度での維持は困難なため、抜本的な見直しが必要不可欠である。

討論

本会計は41億1,430万円で前年度比2億3,610万円増。給付費約39億円は高齢化に対応。一方、地域支援事業は減額で予防強化が課題である。財源は確保され、介護を支える妥当な予算である。

反対 那須英二、佐藤仁志 議員

可決 議案第6号

賛成 横井克典 議員

収入で維持費すら賄えず一般会計に依存。平坦な地形特有の維持や更新の負担が甚大である。低密度地域での管路敷設は非効率であり、国が推奨する合併処理浄化槽への転換が急務である。巨大地震の液状化被害は救助活動を妨げ修復費も莫大である。

討論

本会計は26億6,202万円で前年度比約2億円増。維持管理と整備更新に約13億円を計上し、財源も確保。下水道の安定運営と将来投資の両立が図られており、生活環境と水質保全の観点からも、妥当な予算である。

反対 加藤明由 議員

可決 議案第7号

賛成 鈴木りつか、板倉克典、横井克典 議員

年額680万円超の議員報酬は近隣と比べ割高であり「なり手不足」を理由とする値上げは不適切である。成果報酬であるべき議員報酬が一般職員の給与改定に連動し、実績に関わらず自動で引き上げられる仕組みはモラルハザードを招く。

討論

審議会の答申に基づき報酬改定が行われるものであり、その判断は尊重すべきである。前回改定から9年が経過していることに加え、今回の改定率である1.4%も社会情勢等を踏まえた適当な水準であると判断する。

反対 加藤明由 議員

可決 議案第8号

賛成 鈴木りつか、横井克典 議員

借金を増大させる経営悪化は、民間なら報酬カットが当然である。官製談合や国費返還等、不祥事が相次ぎトップの責任は重大である。損害のマイナス情報を参酌しない上での引き上げは撤回し、ゼロベースで再審議するべき。

討論

審議会答申に基づく制度的な給料改定であり判断は尊重すべき。前回改定から9年が経過し、1.4%の上昇も社会情勢等を踏まえ適当。一方、官製談合等による道義的責任は、本件と切り離して判断すべき。

反対 佐藤仁志 議員

可決 議案第14号

賛成 横井克典 議員

登記の有無に関わらず、49年の占有による借地権の財産価値を認めるべき。既に土地代の2倍超の地代を払い、満額買取は二重の利益供与にあたる。
法的理論武装を欠く無防備な状態での調停は市民への背信行為である。

討論

弥生小学校の土地問題について、調停により解決を図るものである。学校用地は子どもたちの学びを支える重要な基盤であり、安定確保は市の責務である。
公正な協議により合意形成が図られることを期待し賛成する。

反対 那須英二 議員

可決 議案第18号

賛成 佐藤仁志 議員

均等割値上げや新設納付金等の負担増は、子どもが多いほど負担が増す少子化対策に逆行の仕組みで、低所得者へのしわ寄せも免れない。保険料上乗せは国の公費で賄うべきである。市民負担は既に限界であり抜本的な見直しが必要である。

討論

賛成は手放しではなく苦渋の決断。国民健康保険は均等割等により子育て世帯の負担が重く、本来は国費負担への転換が必要。
条例は次善の策にとどまるが、否決は行政運営に支障を来すため賛成し、制度見直しを強く求める。

反対 那須英二 議員

可決 議案第25号

賛成 伊藤千春 議員

中学校給食費の引き下げ幅が不十分である。小学校給食費が1食60円の負担になる一方、中学校は370円に据え置かれている。近隣自治体が無償化等に踏み切る中、市は独自財源の上乗せに消極的である。
中学校給食費の更なる軽減を強く求める。

討論

物価高騰の影響を踏まえ、市民生活の負担を抑制しつつ安定的な行政運営を図る補正予算である。
給食の質を維持しながら保護者負担の増加を抑える措置は適切であり、計上経費も事業継続に必要な不可欠であることから妥当と判断する。

3月定例会 議案等の賛否状況一覧

| 会 派 名 | | | 公明党 | 日本共産党 | 新しい風 やとみ | 無会派 | 無会派 | 無会派 | 無会派 | 無会派 | 無会派 | 無会派 | 無会派 | 無会派 | 無会派 | 無会派 | | | |
|------------------|--|------|------|-------|----------|------|------|------|------|------|-------|------|------|------|-------|-------|------|------|---|
| 議案番号 | 件 名 | 議決結果 | 堀岡敏喜 | 小久保照枝 | 那須英二 | 板倉克典 | 佐藤仁志 | 加藤明由 | 平野広行 | 早川公二 | 高橋八重典 | 加藤克之 | 江崎貴大 | 横井克典 | 平居ゆかり | 鈴木りつか | 柴田英里 | 伊藤千春 | |
| 市長提出議案 (2月25日議決) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 承認第1号 | 専決処分の承認について | 承認 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議員提出議案 (3月13日議決) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 発議第1号 | 公共工事入札問題調査特別委員会の設置について | 可決 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 市長提出議案 (3月25日議決) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 議案第1号 | 令和8年度弥富市一般会計予算 | 可決 | - | ○ | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第2号 | 令和8年度弥富市土地取得特別会計予算 | 可決 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第3号 | 令和8年度弥富市国民健康保険特別会計予算 | 可決 | - | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第4号 | 令和8年度弥富市後期高齢者医療特別会計予算 | 可決 | - | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第5号 | 令和8年度弥富市介護保険特別会計予算 | 可決 | - | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第6号 | 令和8年度弥富市下水道事業会計予算 | 可決 | - | ○ | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第7号 | 弥富市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について | 可決 | - | ○ | ○ | ○ | × | × | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第8号 | 弥富市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について | 可決 | - | ○ | ○ | ○ | × | × | △ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第9号 | 弥富市職員の給与に関する条例の一部改正について | 可決 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第10号 | 弥富市職員等の旅費に関する条例の全部改正について | 可決 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第11号 | 弥富市ふるさとやとみ応援基金条例の制定について | 可決 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第12号 | 弥富市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について | 可決 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第13号 | 弥富市運動広場条例の一部改正について | 可決 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第14号 | 調停の申立てについて | 可決 | - | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第15号 | 弥富市立保育所条例の一部改正について | 可決 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第16号 | 弥富市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について | 可決 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第17号 | 弥富市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について | 可決 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第18号 | 弥富市国民健康保険税条例の一部改正について | 可決 | - | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第19号 | 弥富市介護保険条例の一部改正について | 可決 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第20号 | 弥富市木曾川用水濃尾第二施設改築基金条例の制定について | 可決 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第21号 | 市道の認定について | 可決 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第22号 | 令和7年度弥富市一般会計補正予算(第11号) | 可決 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第23号 | 令和7年度弥富市国民健康保険特別会計補正予算(第3号) | 可決 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第24号 | 令和7年度弥富市介護保険特別会計補正予算(第5号) | 可決 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議案第25号 | 令和8年度弥富市一般会計補正予算(第1号) | 可決 | - | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 議員提出議案 (3月25日議決) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 発議第2号 | 弥富市議会委員会条例の一部改正について | 可決 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |

賛否状況 ○：賛成 ×：反対 △：採決時退席 -：議長は採決に加わらない。

所管事務調査

所管事務調査とは？

常任委員会が自主的に調査事項(テーマ)を設定し、その委員会が所管する事務について行う調査です。本市議会では、新たな議会改革の取組として、市民意見の反映と政策立案機能強化のため、令和7年4月から所管事務調査を実施しており、会期中、閉会中を問わず、各委員会の専門性を発揮した政策提案や提言を目指し、委員間協議や行政視察など活発な調査活動を行っています。調査結果は、所管事務調査報告書を議長へ提出し、本会議で報告します。

総務建設委員会

本委員会では「産業振興」をテーマに調査を行っています。静岡県菊川市に続いて、令和8年1月23日、岡山県笠岡市の産業振興の取組を視察しました。笠岡市は企業誘致・地元中小企業支援・観光振興を柱とする産業振興ビジョンを掲げ、農業や畜産などの地域資源を観光と結び付けた施策を展開しています。人口規模が近い自治体として、人材不足や後継者不足など共通の課題も確認できました。



▲岡山県笠岡市への視察

本委員会では、本市の産業振興の現状と課題を把握するため、市内事業者へのアンケート調査を実施するとともに、静岡県菊川市、岡山県笠岡市を視察し、先進事例の取組について、調査を進めてきました。

これらの成果を踏まえ、本市の実情に即した産業振興の方向性を整理し、所管事務調査報告書と提言書を取りまとめ、3月25日、安藤市長へ申し入れを行いました。



所管事務調査報告書
提言書

厚生文教委員会

本委員会では、小中学校の統廃合により生じる跡施設の活用を視野に、「地域共生社会の実現」をテーマとした所管事務調査を進めてきました。調査の一環として、先進事例を学ぶため豊明市共生交流プラザ「カラット」を視察し、子どもから高齢者まで多世代が集い交流する拠点施設として、地域福祉や子育て支援、地域コミュニティの活性化に寄与している取組について調査を行いました。調査結果を提言書にまとめるに当たり、所管の範囲を超える内容となったため、委員会としてではなく、議員有志による要望書として3月25日、安藤市長に申し入れを行いました。

また、2つ目として「保育士確保および子育て支援体制の強化」をテーマに、先進的な取組を進める千葉県船橋市および同県松戸市を視察し、保育人材の確保策や子育て世代への支援施策、行政と地域が連携した支援体制について調査を行いました。

これらの調査結果を踏まえ、本市における子育て支援や地域共生社会の実現に向けた施策の方向性を整理し、所管事務調査報告書と提言書を取りまとめ、3月25日、安藤市長へ申し入れを行いました。



所管事務調査報告書
提言書



ズバリ聞きます!!

一般質問

二次元コードを読み取っていただくと、各議員の一般質問が直接ご覧いただけます。ぜひご覧ください。

|| 市政を問う 14 議員が登壇

一般質問は、議員が市政全般に関して、執行機関にその執行状況や将来の方針、住民生活に密接に係わる事項などについて質問をすることをいいます。

議会だよりでは、質問と答弁を要約しています。

一般質問事項

| 議員名 | 件名 | 頁 | 議員名 | 件名 | 頁 |
|-------|-----------------------------------|----|-------|-------------------------------------|----|
| 柴田英里 | ①広域避難対策の現状は ②よつば小学校スクールバスは | 14 | 伊藤千春 | ①地域文化振興に民間活用を ②受診率向上の自己負担軽減策を | 21 |
| 加藤克之 | ①本市の部活動地域展開の対応は ②企業誘致の現状と対応は | 15 | 横井克典 | ①中日二軍本拠地移転先の誘致を ②落札率 99%連続に違和感は? | 22 |
| 板倉克典 | ①児童が遊具で遊ぶ意義は ②小学校遊具の修繕に予算確保を | 16 | 鈴木りつか | ①開庁時間変更の利便性確保は ②パスポート窓口設置を | 23 |
| 早川公二 | ①キャッシュレス決済導入へ | 17 | 那須英二 | ①災害に強い弥富市へ全力を ②市内に屋内温水プール新設を | 24 |
| 平野広行 | ①スクラップヤード条例の制定は | 18 | 江崎貴大 | ①若者に選ばれるまちづくりを ②誰も取り残さない相談支援を | 25 |
| 小久保照枝 | ①地域防災の向上に向けて ②地域猫活動の実績は | 19 | 加藤明由 | ①最高裁判決後の水路への対応は ②公有地財産の管理が不適切では | 26 |
| 平居ゆかり | ①地域共生社会における自治会は ②高齢者の社会参加への促進は | 20 | 佐藤仁志 | ①官製談合事件の責任は ②相次ぐ事件やミスの責任は | 27 |



柴田 英里 議員 無会派

問 広域避難対策の現状は

答 重要性と避難先を共有

問 避難場所の新たな確保は。

答 総務部長 民間の建物施設を利用した災害協定を進める。

問 防災情報を入手する方法は。

答 市ホームページ、防災安全メール、公式 LINE などで配信。

問 広域避難対策は。

答 令和3年1月に愛知学院大学日進キャンパスと「浸水時における広域避難に関する協定」を締結。

問 訓練の実施は。

答 事前避難対象地域の自主防災会等が、令和4年度から毎年2月に実施。

問 広域避難訓練を実施している自主防災会や自治会などの延べ数は。

答 31 団体。

問 広域避難訓練は継続するのか。

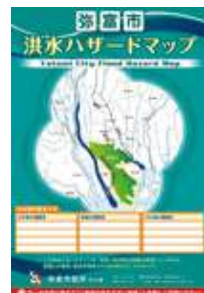
答 今後も継続し、各地域において広域避難の重要性、広域避難先を共有していく。

問 木曽三川下流部広域避難実現プロジェクトの内容は。

答 高潮や洪水氾濫による大規模水害から、円滑な広域避難の実施に繋げ被害の最小化を目指す。

問 地震以外の災害時は避難できるか。

答 災害の種類に関係なく避難所開設を要請し対応していく。



▲弥富市洪水ハザードマップ

問 よつば小学校スクールバスは

答 9 台でピストン送迎を予定

問 よつば小学校のスクールバスの路線はいつ決定するのか。

答 教育部長 令和8年8月末までに決める予定。

問 バスは何台体制で運行するのか。

答 9 台。

問 当日トラブル時の対応は。

答 今後、学校や関係者と詳細を決める。

問 集合場所に遅れた場合は。

答 原則として、保護者の責任のもとで対応。

問 借り上げなのか。使用期限があるのか。

答 車両はリース契約で、契約期間は60か月。

問 小学生の通学送迎のみか。

答 支障がない範囲で、利活用を考える。

問 市内小学校のプール築年数と現状は。

答 多くが40年以上経過し、今後更新や改修が必要。

問 専門指導者による教育効果の向上の見解は。

答 泳力向上が期待される。

問 学校プールを廃止した場合の施設活用は。

答 十四山西部小学校では保護者駐車場とする。



イメージ画像

加藤 克之 議員

無会派



問 本市の部活動地域展開の対応は

答 地域連携で持続体制を構築

○国の方針に基づく部活動の地域展開が進む中、教職員の負担軽減と持続可能な体制について、以下を問う。

- 問** 本市の部活動地域展開の姿は。
- 答** **〔教育部長〕** 地域展開し、多様な活動を確保する。
- 問** 進捗状況は。
- 答** 団体と調整している。
- 問** 運営体制の構築方針は。
- 答** 団体委託で体制構築する。
- 問** 専門組織の設置と方向性は。
- 答** 居場所づくり事業で対応し、地域主体で継続運営。
- 問** 所管部署は。
- 答** 生涯学習課を中心に推進する。

- 問** 指導者確保の進め方は。
- 答** 団体推薦と公募で確保する。
- 問** 「二十歳のつどい」での指導者募集の反応は。
- 答** **〔教育長〕** 4人の登録があった。
- 問** 人材確保の具体策は。
- 答** **〔教育部長〕** 人材バンクで広域確保に期待。
- 問** 指導の質と研修体制は。
- 答** 研修強化で質を確保。
- 問** 初期費用と運営費は。
- 答** 会費と委託費で運営。
- 問** 市長の考えは。
- 答** **〔市長〕** 地域連携で持続可能な体制を構築する。



▲やとみ放課後アカデミー
公式LINE

問 企業誘致の現状と対応は

答 用地確保に努め誘致を推進

○財政基盤強化と雇用創出に向け、立地優位性と課題を踏まえた企業誘致の推進について、以下を問う。

- 問** 企業立地件数と誘致実績は。
- 答** **〔産業振興課長〕** 実績はない。
- 問** 税収効果の分析は。
- 答** **〔総務部長〕** 増収傾向にある。
- 問** 本市の強みと弱みは。
- 答** **〔産業振興課長〕** 立地優位だが交通面が課題。
- 問** 物流、製造業の誘致戦略は。
- 答** 調査踏まえ戦略を検討。
- 問** 今後の造成計画は。
- 答** 南部地域で用地開発を推進。
- 問** 立地ニーズと課題は。
- 答** 利便性は高いが、用地確保が課題。
- 問** 補助金制度や税制優遇は。
- 答** 企業に寄り添った施策を検討。
- 問** 市長の企業訪問実績は。
- 答** **〔市長〕** 訪問している。
- 問** 今後5年の誘致目標は。
- 答** **〔産業振興課長〕** 未設定。
- 問** 重点産業分野は何か。
- 答** 成長分野を選定し推進する。
- 問** 専門部署設置の考えは。
- 答** **〔総務部長〕** 必要に応じ体制を見直す。
- 問** 市長の取組と方針は。
- 答** **〔市長〕** 用地確保に努め、ビジネスメリットを発信していく。





板倉 克典 議員 日本共産党弥富市議団

問 児童が遊具で遊ぶ意義は

答 学びの基礎となる経験の場

問 小学校の遊具を修繕する基準は。

答 教育部長 使用頻度、危険性、コストを考慮し決定している。

問 弥生小を長寿命化改良工事した際、なぜ同時に遊具の改修工事をしなかったか。

答 遊具は対象外で、調査により改修は不必要と判断した。

問 令和7年6月にD判定で使用不可とされた弥生小の遊具を、なぜ修繕せず撤去したか。令和8年4月以降新設するか。

答 安全確保を最優先し撤去した。新設は学校と調整し検討する。

問 歴史的な森津の藤がある市内各小学校の藤棚の扱いをどう考えるか。

答 子ども達が、藤に親しめるよう維持管理に努める。

問 2年後に統合となる栄南小、大藤小、十四山東部小にある、D判定で使用不可の遊具を修繕する考えは。

答 再編校に限らず修繕できるものは直して使用し、安全基準を満たさないものは撤去する。

問 児童が遊具で遊ぶことの意義は。

答 学びの基礎となる重要な経験になり、教育的に極めて大きな意義を持つ。



▲白鳥小学校の藤棚

問 小学校遊具の修繕に予算確保を

答 安全第一で効果的に修繕を推進

問 遊具保守委託料が、上昇している理由は。

答 教育部長 人件費が増加し、委託料に反映されている。

問 小学校の使用不可遊具を修繕しないのは、第5次行政改革大綱に基づく経費削減のためか。

答 使用不可の遊具は撤去する等、適正に判断し、修繕は安全性と利用状況などを見極めていく。

問 小学校管理運営事業の金額と、小学校修繕等工事請負費を上げて予算確保し遊具の修繕を。

答 児童の安全を第一に考え、効果的に遊具修繕を推進していく。



▲十四山西部小学校の遊具

早川 公二 議員

無会派



問 キャッシュレス決済導入へ

答 予約システム導入と同時に検討

問 公共施設使用料値上げの目的は。

答 **総務部長** 利用者が相応の費用を負担する受益者負担の原則に基づき、定期的に見直しを行っている。

問 値上げによって利用者が減少するのでは。

答 **教育部長** 激変緩和措置として、改定額の上限を1.5倍までとし、近隣自治体より高額とならないよう配慮を講じており、活動に大きな影響があるとは考えていない。

問 三ツ又池公園の使用料はあるのか。

答 **産業振興課長** 料金の徴収は行っていない。本市の後援等を受けた事業を除き、目的外使用が許可されていない。

問 減免率は変わるのか。

答 **総務部長** 丁寧に議論しながら見直しを検討する。

問 利用料のキャッシュレス決済導入はできないか。

答 **教育部長** 令和9年4月分からの導入を進めている施設予約システムと同時に、導入を検討している。

問 地域活動を行った市民、市内のイベントに参加した団体等にポイントを付与して、使用料として使えるようにできないか。

答 ポイントの付与基準や活動内容の評価方法において、公正な基準を設定することは容易でない。



▲総合社会教育センター



▲TKE スポーツセンター



平野 広行 議員 無会派

問 スクラップヤード条例の制定は

答 国の動向を注視し取り組む

○再生資源物の屋外保管を取り締まる条例（スクラップヤード条例）の制定について、以下を問う。

問 スクラップヤード条例の認識は。

答 **（市民生活部長）** 再生資源物の屋外での堆積や保管を規制し、その遵守を義務付ける条例と認識。

問 屋外保管をしているヤード数は。

答 把握していない。

問 条例制定の目的は。

答 住民の生活安全の確保及び生活環境の保全を目的。

問 条例は許可制か届出制のどちらがよいか。

答 実情に適した実効性の確保の観点から制度を十分検討。

問 再生資源物の用語定義は。

答 様々な規定があり、統一した定義はない。

問 屋外保管の用語定義は。

答 「業として再生資源物の取引を行うため、建物の外において、再生資源物を保管することをいう」と規定。

問 地元説明会は。

答 地元と事業者との合意形成は必要。

問 事前協議は。

答 「事業予定者は事業計画を作成し、あらかじめ行政機関と協議しなければならない」と規定。

問 本市の責務は。

答 「屋外保管が適正に行われるよう関係機関と連携し、必要な措置を講ずる」と認識。

問 事業所への立ち入り検査は。

答 条例に定められている保管基準が適正に守られていない事案が発生した場合に、その都度立ち入り検査を行うものと認識。

問 条例違反の罰則は。

答 先進事例を参考にどのような規定であれば、十分効果があるか慎重に研究。

問 スクラップヤード条例の制定と生活環境悪化の認識は。

答 **（市長）** 国の動きを注視しつつ、どのような対策が有効か、蟹江警察署などと情報交換会で情報共有し、慎重に取り組む。市民の生活環境の保全は重要である。



▲市内のスクラップヤード

小久保 照枝 議員

公明党



問 地域防災の向上に向けて

答 平時からの意識向上に努める

- 問** デジタル防災サービスの今後の方向性は。
- 答** **総務部長** 災害時の運用に限定せず、平時からの活用方法も視野に入れ他自治体の先進事例も参考に研究する。
- 問** グループホームや障がい者施設に対する防災への取組は。
- 答** **健康福祉部長** 避難確保計画の作成および訓練実施が義務づけられているため、未作成の事業所には速やかに依頼。
- 問** 障がい者参加型の地域防災訓練をどのように進めていくか。
- 答** 本人同意のもと避難行動要支援者名簿に登録、各地区自主防災組織等に情報提供している。

- 問** 市制20周年事業として、防災フェスタの進捗は。
- 答** **総務部長** 「あいち防災フェスタ」への参画を記念事業と位置付け、愛知県および関係機関等と協議を進めている。
- 問** 市長総括を。
- 答** **市長** 平時からの備えと住民同士の支え合いの意識向上に努める。

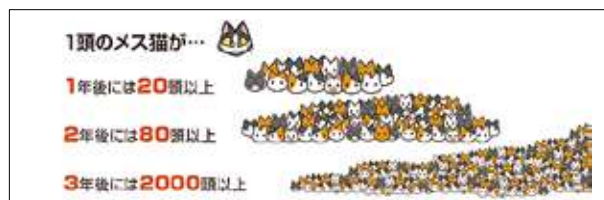


問 地域猫活動の実績は

答 苦情や殺処分の減少に寄与

- 問** 令和6年度よりどうぶつ基金を活用し、不妊去勢手術を行っているがこれまでの実績は。
- 答** **市民生活部長** 令和8年1月末で340件。
- 問** 苦情相談件数は。
- 答** **環境課長** 令和6年以前は200件以上から令和7年は30件ほどに減少。
- 問** ※ロードキル数は。
- 答** 令和5年度25件から令和7年度は令和8年2月末時点で14件に減少。
- 問** 市内で協力病院を確保するため近隣自治体との連携強化は。
- 答** **市民生活部長** 近隣市町村とも常に情報共有を図り連携し対策していく。
- 問** 活動の目的や効果、餌やりマナーなど市民への広報強化は。
- 答** 定期的に市広報誌や市ホームページを活用し啓発活動を進めていく。
- 問** 地域猫ボランティアの活動を、学校教育の中で「命の授業」として検討しては。
- 答** **教育部長** 校長会等を通して各小学校へ情報提供を考えていく。

※ロードキル：道路上での野生動物が車等と衝突し、死傷する事故。



▲猫の繁殖力（環境省HPより）



平居 ゆかり 議員
無会派

問 地域共生社会における自治会は

答 行政システムよりも重要

問 市内の孤独死をどう問題視するか。

答 **健康福祉部長** 誰ともつながっていないことが問題である。

問 緊急通報システム事業の活用事例は。

答 令和6年度は12件、令和7年度は2月末時点で10件。

問 離れて暮らす家族への周知対策は。

答 家族も参加する介護サービス担当者会議などで提案。

問 行政支援は地域力あってこそ有効と考えるが、市の見解は。

答 支援に必要な情報が届く可能性を上げる効果が期待できる。

問 市民にしかできない役割を尊重する考えは。

答 **市民生活部長** 非常に重要なものとして高く評価。

問 地域共生社会における自治会の位置づけは。

答 行政の手の届かない細やかな支え合いを担えるのは、自治会しかない。

問 地域づくりの先進事例を掲載していくという答弁の進捗は。

答 ハンドブックなどを見直し、速やかに掲載する。

問 自治会の位置づけについて明確な見解を。

答 **市長** 高度な行政システムよりも重要な仕組みである。



問 高齢者の社会参加への促進は

答 外出しやすい環境整備に努める

問 高齢者ボランティアの情報不足や心理的ハードルへの考えと対策は。

答 **市民生活部長** 社会福祉協議会と連携し対策を講じていく必要がある。

問 「チョイソコやとみ」社会実験で、不成立件数の多さが外出控えを招いていないか。

答 原因とは考えていない。北部東部エリアは令和8年4月から午前中1台増車予定。

問 公共交通と併せた※ウォーカブルな環境整備の考えは。

答 **都市整備課長** 居心地がよく歩きたくなる空間を創出できるようなまちづくりが必要。

問 十四山福祉センターのカラオケ機器を更新するの

答 **健康福祉部長** 更新計画はない。十四山および総合福祉センター、いこいの里は令和8年10月31日で終了する。

問 「弥富市公共施設再配置計画」における三ツ又池公園との連携強化内容は。

答 三ツ又池公園で開催される本市が主催、後援するイベントで連携している。

問 総括を。

答 **市長** 活躍の場づくり、移動手段の確保など外出しやすい環境整備に努める。

※ウォーカブル：自動車中心から、「人中心」へ転換した「歩きやすい・歩きたくなる街」を目指す考え方。

伊藤 千春 議員

無会派



問 地域文化振興に民間活用を

答 地域と一緒に持続可能な形へ

- 問** 地域文化、伝統行事の現状と課題は。
- 答** (市民生活部長) 少子高齢化に伴う担い手不足や役員の高齢化など、課題は深刻である。
- 問** 行政、地域団体のみでの運営の限界と課題は。
- 答** 強制参加の価値観が薄れ、地縁による動員も難しい。
- 問** 民間活力活用の意義は。
- 答** 担い手不足や財源確保という課題を解決し、伝統の保存と持続可能な運営を両立させる手段。
- 問** 令和8年度以降の検討状況と期待される効果は。
- 答** 情報収集から始め、導入の進め方を調査研究し、相談体制を整える。
- 問** 今後の地域文化振興の基本的な考え方は。
- 答** 関係人口を増やし、専門性の高い作業を委託することで、本質的な活動に集中できる。

- 問** 市長総括を。
- 答** (市長) 地域と一緒に、持続可能な形への作り替えを伴走支援していく必要がある。



問 受診率向上の自己負担軽減策を

答 適正な自己負担額設定を

- 問** 本市の検診の実施種別は。
- 答** (健康福祉部長) 特定健康診査、後期高齢者医療健康診査、胃・肺・大腸・子宮・乳がん等の検診、肝炎ウイルス検査、骨粗しょう症検診。
- 問** 特定健康診査の受診率は。
- 答** 約4割。
- 問** 受診率向上に向けた取組は。
- 答** 対象者に個別通知し、無料クーポン未使用者に再勧奨を行う。ネット予約の導入や集団検診の土日開催など、受診体制を整備する。
- 問** 未受診の市民の意見や要望の認識は。
- 答** 受診に対する意識改革が必要。
- 問** 自己負担軽減策の検討状況は。

- 答** 実施場所や対象者、検査内容を踏まえた設定。
- 問** 受診率向上に向けた周知、改善策は。
- 答** 今後も分かりやすく、受けやすい検診体制の整備に取り組み、適正な自己負担額の設定を考慮しながら、受診率60%を目指す。



▲がん検診の受診方法
(弥富市 HP)





横井 克典 議員 無会派

問 中日二軍本拠地移転先の誘致を

答 募集要項を基に本市状況を確認

問 移転先公募の検討は、行われたか。

答 (市長) 検討までは行っていない。

問 本件を市のチャンスと捉えているか。

答 魅力を秘めた夢のある構想と認識している。

問 プロジェクトチームを設置しては。

答 募集要項の公表後、各課横断的なチームを編成すべきと認識している。

問 市の将来戦略と位置付けているか。

答 計画等はない。

問 旧海翔高校跡地と旧十四山中学校跡地を一体化すれば、二軍本拠地の受け入れは可能。応募する考えは。

答 当該案は公共交通による来場が難しいことから、条件には当たらないと考えている。

問 中日新聞社は現在、募集要項を作成中であり「応募を検討しているのであれば、すぐに相談（ヒアリング）に来てほしい」とのこと。市長の考えは。

答 連絡先を確認する。



▲海翔高校と十四山中学校跡地の航空写真

問 落札率 99%連続に違和感は？

答 しっかりした積算で違和感ない

○適正な指名業者選定事務について、以下を問う。

問 5千万円以上の建築工事で、令和6、7年度は落札率99%超が連続した。財政課長は把握していたか。

答 (財政課長) 把握していない。

問 令和6、7年度、価格競争は機能していたか。

答 (市長) 今後は、入札条件や予定価格の公表方法を検討する。

問 部長の任命権者として、市長の管理監督責任は。

答 管理監督において至らない点があり、反省している。

問 高落札による財政損失について、市長の責任は。

答 官製談合等の容疑が明らかになった段階で、適切な処分等を行う。

問 談合防止策をどのように講じるのか。

答 再発防止対策検討委員会を設置する。

問 市職員倫理規程を制定すべきでは。

答 今後は考えていく必要がある。

問 公益通報制度は十分に機能していたか。

答 公益通報制度が機能するような組織体制を整備していく。

| 年度 | 案件名称 | 予定価格(円) | 落札決定金額(円) | 落札率(%) |
|----|-------------------|---------------|---------------|--------|
| 1 | 徳島県立徳島大学附属中学校改築工事 | 54,520,000 | 54,000,000 | 99.0 |
| 4 | 徳島市立徳島南中学校改築工事 | 657,540,000 | 650,000,000 | 98.9 |
| 4 | 徳島県立徳島南中学校改築工事 | 145,290,000 | 143,000,000 | 98.4 |
| 4 | 徳島県立徳島南中学校改築工事 | 161,310,000 | 160,000,000 | 99.2 |
| | 平均 | | | 98.9 |
| 5 | 徳島市立徳島南中学校改築工事 | 853,210,000 | 835,000,000 | 97.9 |
| 5 | 徳島県立徳島南中学校改築工事 | 134,990,000 | 131,500,000 | 97.4 |
| 5 | 徳島県立徳島南中学校改築工事 | 90,920,000 | 89,400,000 | 98.5 |
| 5 | 徳島県立徳島南中学校改築工事 | 124,970,000 | 122,000,000 | 97.6 |
| | 平均 | | | 97.8 |
| 6 | 徳島市立徳島南中学校改築工事 | 125,000,000 | 124,000,000 | 99.2 |
| 6 | 徳島県立徳島南中学校改築工事 | 84,700,000 | 84,000,000 | 99.2 |
| | 平均 | | | 99.2 |
| 7 | 徳島市立徳島南中学校改築工事 | 659,940,000 | 654,000,000 | 99.1 |
| 7 | 徳島県立徳島南中学校改築工事 | 1,935,000,000 | 1,930,000,000 | 99.7 |
| | 平均 | | | 99.6 |

▲落札金額5千万円以上の入札結果（建築工事）横井克典作成

鈴木 りつか 議員

無会派



問 開庁時間変更の利便性確保は

答 時間外窓口やコンビニ交付で

○令和8年4月1日から実施される市役所等の開庁時間の変更について、以下を問う。

問 変更理由は。

答 総務部長 職員の働き方改革と業務効率化のため。

問 市民生活および行政サービスへの影響は。

答 来庁者の約85%が9時～16時の利用で、影響は限定的。

問 周知方法は。

答 市広報誌、市ホームページ、SNS、庁舎掲示など。

問 利便性低下を補う施策の内容は。

答 時間外窓口、コンビニ交付、オンライン手続きで利便性を補う。

問 時間外窓口の対象業務、利用方法は。

答 住民票、戸籍証明、印鑑登録、マイナンバーカード受取等を予約制で対応。

問 「行かない窓口」とは。

答 オンラインで手続きできる行政サービス。

問 コンビニ交付およびキオスク端末による交付手数料の減額措置の内容は。

答 令和8年4月1日から300円へ改定するが、1年間に限り100円に減額。

問 窓口サービスの利便性確保の考えは。

答 オンライン化の推進で窓口サービス向上を図る。



イメージ

問 パスポート窓口設置を

答 対応難しく、現状は設置困難

○パスポート窓口の設置について、以下を問う。

問 市民からの要望や問い合わせは。

答 市民生活部長 要望を受けていない。

問 マイナポータルによるオンライン申請の割合は。

答 愛知県旅券センターは4割と回答。

問 本市の年間想定件数の試算は。

答 令和7年度は1,200件の想定で、市窓口なら6割の約720件と試算。

問 近隣自治体の状況や導入事例について調査研究を行う考えは。

答 海部地区は津島市と愛西市で旅券窓口を設置。本市は県旅券センターのある名古屋駅まで近鉄15分圏内という利便性などを考慮し、権限移譲を受けないと判断。

問 今後の方針は。

答 専用窓口や人員配置、研修体制が必要で、現体制では設置は困難と判断。



イメージ



那須 英二 議員 日本共産党弥富市議団

問 災害に強い弥富市へ全力を

答 地域防災力の強化を図る

問 尾張大橋架け替えの進捗状況は。

答 (土木課長) 進展等はない。

問 周辺の堤防の強化は。

答 (市長) 止水板設置を検討中。

問 優先度をどのレベルで考えているか。

答 (土木課長) 架け替えと堤防強化を一体で進める。

問 防災備品の消耗品が自主防災組織補助金の対象外となっている理由は。

答 (総務部長) 初期的、重点的な地域の防災体制整備を支援する仕組みであるため。

問 補助を見直す考えは。

答 (市長) 見直しを検討していきたい。

問 市民参加できる防災行事は。

答 (総務部長) 毎年9月に各学区コミュニティ推進協議会主体の防災訓練、10月、11月に市主催の防災ワ

ークショップ、2月に広域避難訓練を実施。

問 SNS や動画配信など、若い世代向けの広報強化の考えは。

答 他自治体を参考に研究していく。

問 市長総括を。

答 (市長) 県による「ゼロメートル地帯広域防災活動拠点」の整備、各防災関係機関との連携強化で安心して暮らせるまちづくりを推進。



▲前ヶ須自主防災会の防災備品

問 市内に屋内温水プール新設を

答 新設せず、民間施設を活用

問 弥富市公共施設再配置計画の進捗は。

答 (総務部長) 当初の計画通り進んでいる。

問 再配置計画の見直しを行う予定は。

答 5年を目安に見直している。

問 体育館やプールなどの学校附属施設の計画は。

答 (教育部長) 老朽化状況、利用実態などを踏まえ整理していく。

問 老朽化が進む各学校のプールの更新時期は。

答 日の出小を除き、民間施設の活用を検討。

問 近隣市の民間プールに通う場合、プール授業の時間は。

答 7 kmから10 km範囲の事業者で検討しており、十四山西部小の場合45分から70分。

問 屋内プールを市内に整備した場合の試算は。

答 昨年竣工した他自治体を参考にすると16億3千万円。

問 学校プールの集約や屋内温水プールを検討する考えは。

答 計画はない。老朽化対応と将来的な児童数の推移を踏まえ、民間施設の活用を拡大していく。



▲弥生小学校のプール

江崎 貴大 議員

無会派



問 若者に選ばれるまちづくりを

答 若者のニーズを的確にとらえる

問 若年層の転出入の現状は。

答 総務部長 転出入とも就職等、仕事の都合に伴う理由が最も多い。

問 若者定着を最重点課題と位置づける考えは。

答 特定の一分野のみを最重点課題に位置付けるものではない。

問 若者が働き続けられる環境整備をどのように強化するか。

答 産業振興課長 市商工会の活動を支援。

問 子育て世代の定住意向をどう把握し、施策へ反映しているか。

答 健康福祉部長 「弥富市こども計画」策定過程で市民ニーズ調査を行い、各種施策等に反映。

問 若者参画を政策形成に生かす仕組みは。

答 市民生活部長 大学生等によるワークショップを開催し、意見等を総合計画審議会に報告。

問 若者の居場所づくりと市への愛着向上をどのように位置づけているか。

答 居場所における成功体験を「強い愛着」へつなげるよう支援。

問 今後5年間で、何を最優先に若い世代に選ばれるまちを実現するか。

答 市長 人口減少対策に総合的に取り組む。



問 誰も取り残さない相談支援を

答 相談支援体制の確保が必要

○障害福祉サービスの利用計画を本人や家族が作成するセルフプランについて、以下を問う。

問 セルフプランを選択する理由の内訳把握は。

答 健康福祉部長 把握していない。

問 児童分野でセルフプラン作成率が高い背景をどう分析しているか。

答 申請から決定までの期間が短くなり、速やかな利用開始に繋がる。

問 モニタリングの実施状況や基準は。

答 セルフプラン利用者には、申請もしくは更新時に、福祉課職員が支援内容を年1回確認。

問 相談支援事業所数は、需要に対して充足しているか。

答 相談支援専門員の数不足傾向。

問 望まないセルフプラン解消に向け、数値目標や工程を設定する考えは。

答 策定予定の「第8期障がい福祉計画及び第4期障がい児福祉計画」で数値目標を設定。

問 誰一人取り残さない支援体制構築へ、今後どのように取り組むか。

答 市長 地域の相談支援事業所等を通じ、まずは実態把握。





加藤 明由 議員 新しい風やとみ

問 最高裁判決後の水路への対応は

答 判決後は交渉を継続中

問 令和6年7月の最高裁で確定している水路敷侵奪裁判判決確定後の現状は。

答 (副市長) 話し合いによる交渉を継続している。

問 最高裁の判決確定後、市は何をしたか。

答 話し合いの場の設置、顧問弁護士から相手方代理人弁護士へ通知文書の申し入れなどを行った。

問 解決の見通しは。

答 話し合いによる交渉を行っており、答弁は差し控えるが、顧問弁護士も同様の見解を持っている。

問 市のトップとしての責任は。

答 (市長) 早期に解決できるよう引き続き顧問弁護士と相談しながら対処していく。

問 公有地財産の管理が不適切では

答 補償審査委員会に諮り決定している

問 近鉄弥富駅東で始まったマンション用地内にあった市有地をいくらで売却したか。

答 (副市長) 1㎡あたり2万7,400円で隣地所有者に売却した。

問 売却にあたり、市民の利益を最大化する交渉努力はしたか。

答 土地の評価額から形状などの個別的要因を反映させ算出した。

問 当該土地の現時点の評価額、坪単価は。

答 個人情報のため答弁は差し控える。

問 駅に近い四角形の市有地と駅から遠い三角形の民有地を同面積で交換した理由は。

答 隣接地の大規模な開発計画により、市が所有する土地が取り残され、土地利用が難しくなることから開発地外側の公衆用道路に面した土地と交換した。

問 マンション建設現場入口に税金で橋が架けられた経緯は。

答 鯛浦川の護岸を改修した際に河川管理用道路を兼ねた市道の計画をし、未利用地の利用促進を図る目的で河川横断施設となる橋梁を市が負担し建設した。

問 元建設部長の人事は適材適所であったか。

答 (市長) 適材適所の人事であった。



googleマップから引用

佐藤 仁志 議員

新しい風やとみ



問 官製談合事件の責任は

答 全ての責任は市長の私にある

問 「99.09%」という極めて高い落札率をどう分析しているか。

答 **〔市長〕** 業者がしっかりと積算した結果。

問 実務経験がある市長に問う。入札業者はどれほどの人員と日数を要したら正確な積算ができるか。

答 積算にかかる人数や日数は分からない。

問 逮捕された職員の動機や組織的関与の有無をどう認識しているか。

答 捜査中のため詳細は今後確認するが、組織的関与はなく個人の資質の問題と認識。

問 職員が法令の原文すら読んでいないことこそが、事件を招いた「組織的な問題」ではないか。

答 職員には法律を熟読し遵守するよう指導している。

問 「再発防止対策検討委員会」は外部の「第三者委員会」か。

答 **〔総務部長〕** 市の内部委員会を設置し、その後、公正取引委員会等の助言を得ながら外部の「第三者委員会」の設置を検討する。

問 問題の本質は入札制度にある。捜査中を言い訳にせず、直ちにトップの責任を明確にし、市民へ真相を正しく説明すべきでは。

答 **〔市長〕** 全ての責任は重く受け止めている。ただし、具体的な処分や措置は、事実関係が明らかになった段階で決定する。



▲工事中の「みなともまちなか交流館」

問 相次ぐ事件やミスの責任は

答 責任の所在を職員に示す

問 相次ぐ事件やミスは、個人の資質やマニュアル不足が原因ではない。課長とグループリーダーを同時に異動させた「人事の失敗」が招いた結果ではないか。

答 **〔市長〕** 人事の失敗ではない。チェック体制などの組織構造を見直す。全ての責任は私にあり、再発防止に向けた仕組みづくりに取り組む。

問 駅周辺の大型事業に伴う将来の金利上昇や維持管理費など財政リスクをどう試算しているか。市長自身の「政治的信念」と「財政哲学」の見解は。

答 駅周辺整備は市の積年の課題であり予定通り進める。物価高騰下でも優先順位をつけ、期待に応える市政運営を行う。



▲工事中のJR弥富駅

表紙の説明



弥富市は、平成18年4月1日に市制施行し、令和8年に20周年を迎えました。4月4日・5日の「やとみ桜まつり」を皮切りに、年間を通してさまざまな記念イベントを開催します。

夏には「弥富市夏祭り」（7月26日）、秋には「弥富市制施行20周年記念式典」（10月3日）、冬には「名古屋オーシャンズ in YATOMI」（令和9年2月7日）など、多彩な催しが予定されています。

それぞれのイベントでは、本市の魅力を再発見できる企画や、世代を問わず楽しめる内容を多数ご用意しています。ぜひご参加ください。

詳しくは、右記の「市制施行20周年事業一覧」の二次元コードから確認できます。



弥富市花き組合様から鉢花を、令和2年12月定例会よりご提供いただいております。

3月定例会の会期中には、サイネリアの鉢花を議場に飾り、華やかな彩りを添えていただきました。

6月定例会の開催日程(予定)

| 期日 | 日程 | ケーブルテレビ中継 放映予定 | インターネット 配信予定 |
|----------|------------------|-------------------|-----------------|
| 5月29日(金) | 本会議(議案説明など) | — | ○ |
| 6月12日(金) | 本会議(一般質問) | ○ | ○ |
| 15日(月) | 本会議(一般質問) | ○ | ○ |
| 16日(火) | 本会議(議案質疑) | — | ○ |
| 18日(木) | 総務建設委員会 | — | ○ |
| 19日(金) | 厚生文教委員会 | — | ○ |
| 22日(月) | 予算決算委員会 | — | ○ |
| 23日(火) | 委員会予備日 | — | ○ |
| 26日(金) | 本会議(委員長報告・討論・採決) | — | ○ |

◆ケーブルテレビ中継

午前9時30分～会議終了まで
(録画放映は当日午後7時～放映予定)

◆インターネット配信

開催後、おおよそ10日後(土・日・祝日を除く)より配信予定。
※日程は、変更になる場合もありますのでご了承ください。

編集後記



議会広報編集特別委員会より

議会だよりNo.73からNo.81までの編集を担当しました。

No.77からは、数字や横文字がより見やすくなるように、それまでの縦書き右とじから横書き左とじへと改めました。

また、表紙のデザインも弥富らしさを感じてもらえるよう、金魚と文鳥を彩った形に一新しました。

ご愛読いただきました皆さんありがとうございました。No.82からは、新体制で取り組みますので、引き続きご覧ください。